

青葉台中学校だより 第8号

令和4年12月

東日本大震災の爪痕 <宮城県気仙沼市階上> ～学校朝会での話より～

校長 岩永 徹

11月29日の午後に、全校の皆さんが参加する学校保健委員会があります。今回は、一人ひとりの防災に関する意識を高めよう、という目的で行われます。今、衛生委員さんが準備をしてくれている所ですが、先生からも防災に関する話をしたいと思います。

前回の朝会で、先生が夏休みに東北地方に行った、という話をしたことを覚えていてくれる人もいます。東北と言えば、2011年3月11日の東日本大震災で大きな被害にあった地域です。そこで先生が見てきた事を少しお話しします。

宮城県気仙沼市階上（はしかみ）という所にある杉ノ下地区に行きました。そこは海から200mほど陸地に入った所で、当時、市の指定避難場所だった高台がありました。地震の後、津波が来るとの予報を聞いた杉ノ下地区の人たちはその高台に避難しました。これまでの経験ではそこは安全のはずでしたが、その日は、高台の高さを超える大きな津波が来て、そこに避難した人たちは津波に飲み込まれてしまったそうです。震災後に、海沿いには、防潮堤と言って、津波の被害を軽減するために、コンクリートの堤防が作られていました。その高さは9.8mだそうです。堤防は横にずっとつながっていて、現在では、杉ノ下地区から海を見ることはできません。



杉ノ下地区には312名の人が住んでいましたが、93名が犠牲となり、その地区の家は、土台を残してすべて流されてしまいました。先生が行った時にも、家は一軒もなく、ただ草が生えている場所になっていて、慰霊碑だけがポツンと立っていました。

その慰霊碑には、亡くなった93名の名前が刻まれており、こう書いてありました。

「この悲劇を繰り返すな。大地が揺れたらすぐ逃げろ。より遠くへ、より高台へ」

先生が行った日は夏の暑い日でした。大津波が来たとは想像できないような穏やかな海で、家族連れで海水浴を楽しんでいる人たちも見られました。

○今後の主な予定（11月30日～1月10日）

- 11月30日（水）～ 3年個人面談
- 12月 1日（木）～ 1, 2年個人面談
- 9日（金）学年朝会
- 12日（月）専門委員会
- 14日（水）中央評議会
- 15日（木）3年生4校時後下校（3年生は昼食なし）
- 22日（木）午後大掃除
- 23日（金）終業式（昼食なしで下校、部活動再登校）
- 24日（土）～1月9日（月） 冬季休業
- 1月10日（火）始業式（昼食なしで下校）

☆スクールカウンセラーは、12月は毎週金曜日に来校予定ですが、
12月23日（金）はお休みです。

☆12月1日（木）2日（金）5日（月）6日（火）7日（水）
「中学校給食」はお休みですが、「ひより弁当」はあります。

12月15日（木）は3年生のみ「中学校給食」はお休みです。

12月23日（金）は「中学校給食」「ひより弁当」ともお休みです。

☆12月は、最終下校時刻は17：00、応答メッセージ設定時刻は17：30です。